

「投資詐欺」気をつけて

「投資詐欺」をご存じでしょうか。電話や訪問で勧誘され、「必ずもうかる」と言われてレアアースのような新資源や二酸化炭素(CO₂)排出権取引などに大金を投資したものの、配当がなく、預けたお金も戻ってこない、という相談が増えていきます。振り込め詐欺に気がついている人でもだまされています。

CO₂排出権取引というものが存在することは事実ですが、極めてリスクが高く、複雑なもので



弁護士 野島 和朋さん



す。投資経験のない人が安易に手を出すべきものではありません。また、実際に運用がされているのか、疑わしいケースもあります。

投資詐欺がやっかいなのは、形としては「投資」なので、詐欺という証明がしにくいことです。業者は、口では「必ずもうかる」と言いつつ、契約書には「投資したお金が減ることもある」と書いています。投資にはリスクがあり、ちゃんと説明しましたよ、ということになってくるのです。しか

も、業者と突然連絡がつかなくなったりして、お金の回収が困難なこともあります。

あたりまえのことですが、知らない人が、あなたのお金を倍にしてくれるなんてうまい話はありません。電話でもうけ話を持つてくる時点で怪しいと思わなければなりません。

ところで、私はマジックを趣味としています。マジックは、ある意味人をだます芸ですが悪意はなく、人を不快にさせません。不思議な現象を見せて、人を楽しませるものです。

あるマジシャンの言葉で、「人は紳士にだまされることを好む」というものがあります。同じだますのでも、人を幸せにするだまし方をしたいものです。あ、法廷ではマジックはやりませんよ。念のため。

(野島法律事務所)